

## 輝くまちづくり交付金 実施報告書

## 1 事業内容

団体名	特定非営利活動法人くしろわっと
事業名	まちなか観光推進事業
課題テーマ	地域経済の活性化・地域を担う人材育成
事業提案の背景	外国人を含めた観光客や長期滞在者らが、釧路市内の魅力スポットをじっくりと回って歩ける足（電動自転車）とツール（自転車ルート専用マップ）の不足。
事業目的	外国人観光客や長期滞在者が釧路市内観光スポットを自転車を利用して見て回る際の利便性の向上と、自転車活用ならではの釧路の魅力やおもしろさの再発見。
事業概要	①釧路市民活動センターに電動自転車3台を設置し、既存の自転車5台と合わせてのレンタル事業の実施。 ②釧路公立大生による自転車ルート専用市内観光マップ（日本語版1,500部及び英語版300部）の作成。 ③釧路港耐震岸壁への大型クルーズ船寄港時における乗船客への市内観光案内及びレンタルサイクルの実施。
事業展開	①7月1日城山輪業サイクルショップより電動自転車3台をリース、既存の自転車5台と合わせて市民活動センターにてレンタルサイクルを実施（～11月30日）。②6月22日公立大生による第1回ロードマップ作成会議、以降9月26日まで計11回の会議を実施。またロードマップ作成のための街中調査を7月4日から8月30日まで計5回実施。③マップ完成後9月21日、9月28日、10月13日の3回大型クルーズ船乗船客及び乗務員に対してレンタルサイクル及びまちなか観光広報活動を実施。
成果目標の達成状況	①わっとレンタルサイクル利用者の増加（前年度比132%） 26年度305人、27年度402人（内電動車82人） ②自転車専用ロードマップ、日本語版及び英語版の作成
波及効果の達成状況	①大型クルーズ船乗船客への釧路寄港時でのレンタルサイクル利用の利便性認知の波及効果。②自転車専用マップを活用することでの観光客、長期滞在者の市内観光の増加期待の波及効果。
実施体制	釧路公立大学学生「観光まちづくり研究部」及びわっとスタッフ。
連携した市担当課	産業振興部観光振興室
連携した市担当課が果たすべき役割	マップ作成会議への参加、釧路市民活動センターへの観光案内パンフ等の配布及び大型船クルーズ寄港時での市内観光広報活動での連携。

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額 (円)	内訳
輝くまちづくり交付金	290,000	釧路市より
自己負担金	100,420	
合 計	390,420	

(支出)

費目	決算額 (円)	内訳
対象経費		
電動自転車リース料	317,520	@21,168円×3台×5か月分
マップ印刷費	72,900	日本語版 500部、英語版 25部
小 計	390,420	
対象外経費		
小 計	0	
合 計	390,420	